

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	聴力検査		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 金3・4	教室名	603・聴力検査室
担 当 教 員	廣瀬 宜礼	実務経験と その関連資格	難聴幼児通園施設にて、言語聴覚士として聴能言語訓練と聴覚検査を行なう。			
《授業科目における学習内容》						
聴覚検査の仕組みと方法を学び、実際に検査者と被検者になり機器を用いて検査法と機器の操作技法を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(70%) レポート(30%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
聴覚検査の実際(南山堂) 標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」第2版(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
授業後配布資料と教科書を読んで復習し、検査演習に向けて検査を把握しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
聴覚検査の基礎知識を学び、実際に検査機器を使うことで緊張すると思いますが、しっかりと覚えましょう。難聴は、あまり関係ないと思っている人も多いと思いますが、老人の患者様の中には難聴の方も多いです。言語の症状の中で難聴の影響がどれぐらいあるかを考えなくてはなりません。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	純音聴力検査の意義と理論を理解し説明できるようになる。		配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」	聴覚機能の解剖整理 音響学(音の性質)	
	各コマにおける授業予定	純音聴力検査				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	マスキングの意義と理論を理解し説明できるようになる。		配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」	小児の聴覚発達 音響学(音の性質)	
	各コマにおける授業予定	純音聴力検査とマスキング				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	閾値上聴力検査の自記オージオメトリーの意義と理論を理解し説明できるようになる。		配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」	聴覚病理の中で出てきた自記オージオメトリーと病名と特徴を調べておく	
	各コマにおける授業予定	閾値上聴力検査 自記オージオメトリー				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	閾値上聴力検査のSISIなどと乳幼児聴力検査の意義と理論を理解し説明できるようになる。		配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」	聴覚病理の中で出てきたSISI検査と病名と特徴を調べておく	
	各コマにおける授業予定	閾値上聴力検査 SISIなど と乳幼児著緑検査				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	語音聴力検査とその他の検査の意義と理論を理解し説明できるようになる。		配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」	聴覚病理の中で出てきた語音聴力検査と病名と特徴を調べておく	
	各コマにおける授業予定	語音聴力検査とその他の検査				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	インピーダンスオージオメトリーの意義と理論を理解し説明できるようになる。	配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」	聴覚病理の中で出てきたインピーダンスオージオメトリー と病名と特徴を調べておく
		各コマにおける授業予定	インピーダンスオージオメトリー		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ABRとOAEとASSRの意義と理論を理解し説明できるようになる。	配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」	聴覚病理の中で出てきた ABRとOAEとASSRと病名と特徴を調べておく
		各コマにおける授業予定	他覚的聴力検査 ABRとOAEとASSR		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	純音聴力検査の確認と騒音計の使い方の意義と理論を理解し説明できるようになる。	配布資料 教科書聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」	1回目の純音聴力検査を復習しておく 音響学(音の性質)を調べておく
		各コマにおける授業予定	純音聴力検査・騒音計の使い方		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	純音聴力検査の機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」	純音聴力検査の講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	純音聴力検査		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	自記オージオメトリーの機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	自記オージオメトリー検査の講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	自記オージオメトリー		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	語音聴力検査の機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	語音聴力検査の講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	語音聴力検査		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	閾値上聴力検査の機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	閾値上聴力検査の講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	閾値上聴力検査		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	インピーダンスオージオメトリーとその他の聴力検査の機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	インピーダンスオージオメトリーの講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	インピーダンスオージオメトリーとその他の聴力検査		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ABRとAABRとOAEの機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	ABRとAABRとOAEの講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	聴性誘発反応1 ABRとAABRとOAE		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ABRとAABRとOAEの機器操作と検査ができるようになる。	配布資料 教科書 聴覚検査の実際・標準言語聴覚障害学 聴覚障害学」 検査器機	ABRとAABRとOAEの講義内容を調べておく
		各コマにおける授業予定	聴性誘発反応2 ABRとAABRとOAE		